

(公印省略)  
第61回津久見扇子踊り大会  
参加団体及びご来場の皆さま

津久見市  
津久見市観光協会

### 第61回津久見扇子踊り大会における地震発生時の対応について

令和6年8月8日(木)16時43分頃、日向灘を震源とするマグネチュード7.1の地震が発生し、本市においても震度3を観測しました。そして気象庁は、同日に南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)を発表しました。地震発生から1週間となる15日17時をもって、この情報による注意の呼びかけは終了しましたが、専門家の見解によりますと、今回の震源域に近い日向灘周辺の沖合と九州の内陸部では、今後1か月程度は、今回と同程度の地震が発生する可能性が高いとのことです。

つきましては、扇子踊り大会開催中に大きな地震が発生した場合の対応については、以下のとおりとしますので、参加団体及びご来場の皆さまにおかれましては、地震発生時の行動の再確認をお願いします。

#### 記

##### ・開催中に大きな地震が発生した場合

**安全確保**→家屋の倒壊や落下物を避けるため、駅前駐車場、プリエール第二駐車場等、建物から離れた場所に一時的に移動して下さい。

※市又は大会本部から指示がある場合は、落ち着いて指示に沿った行動をとってください。

##### ・「津波注意報」が発表された場合

**避難準備**→なるべく海から離れ、津波避難場所へ避難する準備をしてください。

※市又は大会本部から指示がある場合は、落ち着いて指示に沿った行動をとってください。

##### ・「津波警報・大津波警報」が発表された場合

**一斉に避難**→避難経路は、大会会場(駅前通り)→角崎踏切→宮山又は寺の迫(長泉寺上)(ハザードマップ参照)です。JR津久見駅の通り抜けは、階段などで将棋倒しになる可能性もあり大変危険ですので、必ず避難経路を通して下さい。

※当日の開催時間前又は前日までに大きな地震が発生した場合は、やむなく大会を中止することもあります。

(避難経路)

位置的にも大会会場から一番近い津波避難場所は「宮山」ですが、入口が狭く急こう配でもあることから、ハザードマップでは、寺の迫(上宮本町長泉寺上)の砂防ダム工食用道路も避難経路としています。津波到達が、想定より早い場合もあります。参加者+観客+地域住民が一斉に避難することとなりますが、落ち着いた行動をお願いします。

(津波情報)

地震により津波発生のおそれがあるときは、予想される津波の高さに応じて津波注意報(20 cm以上1m以下)、津波警報(1m超3m以下)、大津波警報(3m超)が発表されます。